

家読(うちどく)

家族や身近な人と本を読んで感想を話し合ったり、好きな本をすすめあったりすることで、家族のコミュニケーションを図ろうという取組です。

家読(うちどく)に難しいきまりはありません。

- 家族や身近な人と同じ本を読む
- 家読(うちどく)の日、時間を決めてみんなで読む
- 読んだ本の感想をみんなで話し合う
- 自分のおすすめの本を教えてあげる
- 家族や身近な人に本を読んであげる など



家族や身近な人と本を楽しむことができれば、それが家読(うちどく)です。ご家庭にあった家読(うちどく)ルールをつくってみてはいかがでしょうか。

参考:大洲市立図書館/うちどく
<https://library.city.ozu.ehime.jp/utidoku.html> (参照 R6.1.19)

愛媛県立図書館 おすすめの本は・・・？

愛媛県立図書館がおすすめする本のリストです。詳しくは愛媛県立図書館のホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。



愛媛県立図書館

子どもと楽しむ絵本の時間



3・4・5歳児と一緒に読みたい絵本



小学1・2年生と一緒に読みたい絵本



小学3・4年生と一緒に読みたい絵本

発達段階に適した、読み聞かせにおすすめの絵本や、読み聞かせのコツなどを紹介しています。子どもと一緒に絵本を楽しむためのヒントとして、ぜひお役立てください。

探検しよう！本の国



1年間に出版された本の中から、おすすめの本50冊を紹介しています。2004年から毎年作成しています。

出典:愛媛県立図書館/おすすめの本リスト
https://lib.ehimetotsyokan.jp/page_id20/page_id123/page_id124/page_id301/page_id302 (参照 R6.1.19)